

「よろこび」12号の発行に際しまして一言ご挨拶申し上げます。地域の皆様には日頃からみゆき広場の活動にご理解を頂き、誠にありがとうございます。



理事長 生藤

さて、2022年度まで当法人理事長と生活介護事業所みゆき広場管理者及び指定特定相談支援事業所みゆき広場管理者に就任しておりましたが、この度2023年3月31日付けで生活介護事業所みゆき広場の管理者を退任し、後任の管理者には 秦 昌志 職員が就任いたしました。私同様引き続きご支援を賜りますようお願い申し上げます。

思えば2002年4月に就職し2004年6月にみゆき広場施設長(現・管理者)を拝命してから19年の長きに渡り、適切なサービスを提供するように施設運営全般の管理を行ってまいりました。在任中は一方ならぬご厚情を賜り厚く御礼を申し上げます。今後ともみゆき広場を宜しくお願い致します。

よろこび 12号の発行に際しまして一言ご挨拶申し上げます。



管理者 秦

令和5年4月1日より社会福祉法人歓びの園生活介護事業所みゆき広場の管理者に就任させていただきました。日頃より、地域の皆様にはみゆき広場の活動にご理解を頂き、また、温かく見守っていただき誠にありがとうございます。管理者としては1年生になりますが、利用者の皆様、利用者のご家族の皆様、そして地域の皆様から学ばせていただきたく思います。

ここで、私の事について少しだけ紹介させていただきます。

趣味：サッカー（週に3回は子どもと一緒に走り回っています。）

興味関心：ソロキャンプ（YouTubeでハイエースでの車中泊の映像を見て研究中）

悩み：気軽に声をかけてほしいのに、見た目のせいかな声をあまりかけてもらえないんです。

いかがでしょうか？少しでも私の事を知っていただけただけでしょうか？どうか皆さん見た目に惑わされず気軽にお声がけください。よろしくお願ひします！



職員コラムコーナー

～ 理解すること ～

この福祉に携わり9年が経ち、仲間の親御さんから、子どもに障がいがあるとわかった時の気持ちなど貴重な話を聞かせていただくことが何度かありました。話を聞かせていただく中で、親御さんの気持ちを少し理解したように思っていました。しかし、自分の子どもが生まれた時、子どもに病気が分かり、1歳になったら手術が必要と知らされました。お医者さんが丁寧に説明してくれるのですが、手術をするまで治るかどうかわからない不安・子どもが一人で検査室に入っている時に、検査室から聞こえてくる小さな子どもの大きな泣き声を聞く辛さ・インターネットに書かれている不確定な情報(見ないほうが良いとわかっているのについつい見てしまうんです…)を読んで眠れなくなる夜…と今まで感じたことのない感情が出てくることに気付きました。その時に初めて親御さんの気持ちを理解した気になっていただけだと反省しました。同時に、自分自身が経験をしていない事を理解するということの難しさを感じました。

この経験から、人の気持ちを100%理解することは困難だと学びました。今後はしっかりと聴く耳と聴く心を持ち続けて支援をしていきたいと思ひます。

《みゆき広場 勤続4年 スタッフ》

《編集後記》

おかげさまで『よろこび』第12号を発行することが出来ました。ありがとうございます！

2023年度がスタートしました。おかげさまでこの冬のインフルエンザの流行ものりきり、元気に過ごすことができました。日頃の感染症予防・対策の成果であると感じております。この春、花見行事では久しぶりの外出『花見ドライブ』を計画し、感染症対策を行いながら竹ヶ端運動公園の桜観賞を楽しんできました。みゆき広場では、感染状況を把握しつつ気は緩めず『できる楽しみ』を計画していく時期にきていると感じております。引き続き、感染症対策に努め、その都度必要な対策を試行錯誤しつつ、皆さんと元気に楽しみを見つけていきたいと思ひます。

『土曜朝市』につきましても、毎月第3土曜の定期開催が実現できますよう取り組んでまいります。当月も地域の皆様とのふれあいを楽しみに計画を進めておりますので、ご来店心よりお待ちしております。

最後になりましたが、いつも地域でお会いした際、あいさつ等のお声かけ下さりありがとうございます。散歩活動などで地域を歩く中、皆様と関われる機会を励みに取り組んでおります。

発行責任者 辻 恵一

みゆき広場の日常でよく起こっていた職員の感情…それは…  
**「何で落ち着いてくれないの？」「何で仕事に集中してくれないの？」「はあ…またか…」**  
 福祉現場で恥ずかしい事ですが、まだまだ現場ではこんな感情が支援の中でみられます。  
 しかしながら、みゆき広場に来ている利用者さん達にこれ以上迷惑を掛けるわけにはいきません！  
 勉強会でひとつひとつ基礎を学び、日々の支援と向き合う事を始めました。  
 まだまだほんの小さな芽ですが、現場職員の意識が少し変わって取り組みを始めた声を紹介します☆



作業中、職員とマンツーマンで作業しているのに、周りの人に話しかけたり、  
 ちっとも集中してくれない…。 何故だろう…？



☆勉強会で、「どこに注目しているのが苦手な人」について学んだ☆

そう言えば、この時間はちょうど他のカリキュラムの人達が目の前を通って行くのが見えるな。  
 彼の前にパーティションを置いてみたらどうだろう…。



(置いてみたら)集中して、自分の作業に取り組んでいる！  
 そうか、今まで作業物より、周りの人たちの方に気を取られていたんだ！



作業時間が始まって、なかなか席に着けないし、あちこち動こうとする利用者さん…  
 何でこんなに落ち着かないの？



☆勉強会で「自分がどこに座って、何をやるのかの理解が難しい人」について学んだ☆

もしかしたら、ここで何をしたらよいのか分からなかったのかな？  
 だって、ここは普段食事をしているテーブルだし…。



そこで、作業場所に誘導する前に、あらかじめテーブルに作業物を準備しておいた。  
 すると、私が何も言っていないのに作業を始めてくれました！  
**この時間は何をやる場所か…知ってもらったようで、嬉しかったです！**



「急に言われて、どうしていいかわからない！」と不調になった利用者さん。  
 でも、今日は急に予定が変わったのだから、仕方がないよ…。



☆勉強会で「これから起こることを整理するのが苦手な人・突然のことに対応するのが苦手な人」  
 について学んだ☆

そう言えば登所してから、職員に色々なことを確認している姿を見るな…。



毎日、登所後すぐに本人に関わるスケジュールを一つ一つ確認していくことにしてみた。  
**「あらかじめ知っていれば大丈夫よ！」と笑顔で言ってくれました！**



ほんの一部の紹介でしたが、いかがでしたか？もちろん、うまくいかなかった事も多々あります。  
 利用者さんに起こった出来事に対する支援について、毎日の会議や勉強会等で意見を出し合い、学ぶ日々です。  
 福祉の仕事は肉体労働…と思われがちですが、実は頭を沢山使う仕事なんです☆  
 しかしながら、私達が利用者さんに対してもっと思いやりの気持ちと学ぶ姿勢を持つ事で、利用者さんの生き生きとしている姿を見る事が出来る、やりがいのある仕事でもあります(\*~\*)  
 福祉現場で働く職員たちの様子が少しでも伝われば嬉しいです！



## 「土曜朝市」毎月第3土曜に開催予定！

2021年7月に開催をスタートさせた「土曜朝市」ですが、コロナウイルス感染拡大状況により  
 昨年2021年12月の「第2回土曜朝市」を最後に開催自粛を続けておりました。しかしこの度、  
 福山市の感染者数が抑えられている現状を踏まえ、ようやく開催に踏切ることになり、2023年4月  
 15日（第3土曜）に決定！計画を進めさせていただいております。今までは不定期開催（土曜）開催  
 とさせていただいておりましたが、

この4月をかわきりに**毎月第3土曜の定期開催**の実現を目指しております。

**「地域の皆様と交流したい！！」**そんな思いで開催をスタートさせた  
 土曜朝市です。毎月の開催に向けて、“その季節ごとにガーデニング活動  
 で収穫をした新鮮野菜”や“手づくり活動で製作した製品”を  
 利用者さんが売り子をつとめながら、その販売を通して地域の皆様と触れ合える場  
 にしていきたいと考えております。また、来店して下さったお客様には今回

**♪お楽しみつりゲームコーナー♪**を計画しております。

**参加無料！**

中には日用品から文具・玩具などなど…お楽しみに！！

**皆様のご来店心からお待ちしております！！**



## 福祉車両の整備 日本財団様より助成金をいただきました

日本財団様より、2022年度日本財団福祉車両助成金事業において、1,960,000円の助成金をいただき、福祉車両整備の為、  
 日産セレナ1台の購入資金に充てさせていただきました。

納車に伴い、みゆき広場にて納車式・試乗会をさせていただきました。  
 モデルチェンジ後の、より先進技術の備わった車両を目の前に“ワクワク”と笑顔いっぱいドライブを楽しむ姿が時間のゆるす限り続いていました♪

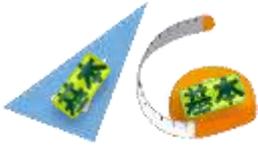
日本財団様本当にありがとうございました。  
 購入させていただいた車両は大切に使用させていただきます。



## 《 職員目線 》

サービス管理責任者  
秦 昌志

このコーナーでは、職員目線から、みゆき広場の様子や取り組みなどを皆様にお伝えするコーナーです☆ “いろんな視点からみゆき広場を知ってもらいたい” そんな思いが込められています☆ そんな職員目線、第11回のテーマはこちら…



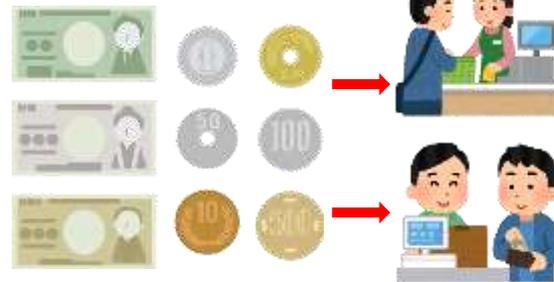
### 『“基本” というものさしを使ってますか？』



です☆ん！？ “基本” というものさし？？なんだそれ！と思う方も多いかもしれませんね☆皆さんの日常にはたくさんの“基本” というものがあふれていることをご存じですか？1番身近なもので例えてみると… 「お金」なんてどうでしょうか？お金ほど基本がわかっていなければ使う事すらできないものではないでしょうか？ここでは日本円を例にしてみましょう☆

日本円には、1円・5円・10円 100円・1,000円  
・5,000円・10,000円と種類がありますよね？

そして1,000円・5,000円・10,000円は紙でできていて、それ以外は銀や銅などでできている。このすべてを総称して“お金”と呼び、人はこのお金をやり取りすることで買い物をする。



どうですか？簡単に書きましたが、これがお金の“基本” です☆ 「そんなこと知ってるよ！」と言われるそうですね☆ですが、皆さんはこの“基本” を知っているからお金を使うことができるし、その使い方を工夫することができるわけです。もし皆さんがお金の“基本” を知らなかったら… どうですか？きっと買い物もできないし、生活することができないかもしれません！

では、次の例えを… 皆さんはラジオ体操をご存じですか？ラジオ体操の基本とは何でしょう？もうお分かりですね！ “ラジオ体操第1” です☆皆さんあまりご存じないかもしれませんが、実はラジオ体操には第3まで種類があるんです！では、このラジオ体操、なぜ第2・第3とバージョンあるのでしょうか？どうやって違うバージョンが誕生したのでしょうか？

それは、(個人の見解ですが…) 第1という“基本” を元に第1にはない運動の効果を期待して生まれた(工夫された)のが第2、そして第1と第2を元にさらに工夫して生まれたのが第3なのではないか… こう考えるとどうでしょうか？この世の中にあるいろいろな物や考え方などにはすべて“基本” となる物や考え方があり、その“基本” を元に考えるから、次の発見や物が生まれるわけです。そして“基本” という物や考え方を知らないに対応することも考えることもできない。要するに“基本” という道具を使うから、物事を見たり考えたり、考え方の幅を広げていく事ができる☆私はそういった考え方を、



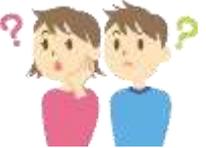
### 「“基本” というものさし」



と勝手に名付けて呼んでいます☆物の長さが何センチか？を測るものさしのように、出来事や考え方

を理解するために“基本” というものさしをあてて考える、“基本” というものさしを使って考えるから発見や工夫のアイデアが浮かんでくるわけです☆そう考えると、“基本” というものさしの大切さがわかっていただけなのではないかと思いますが、不思議なことに、“基本” というものは、初めは大切にされますが、だんだんと大切にされなくなってくるものなんです… ?

なぜでしょう?? 不思議ですね…



きっとそこには“慣れ” という感覚(小悪魔)が生まれてしまう事が原因として考えられるのではないかと思います！初めは、みんなちゃんともものさしを使うんです☆だけど、何回もものさしを使っていると“だいたいこれぐらいでいいか” といった小悪魔のささやきが聞こえ始めます… これが“慣れ” です！小悪魔のささやきに惑わされると人は“道具を使わなくてもいいか” と考え始め次第に道具を使わなくなります… 怖いですよえ～！

でも実は、こういったことは実際の支援現場でも普通に起きている事なんです！え！？そうなの！？って思いますよね☆実はそうなんです！でもみゆき広場だけ特別という事でもないんです☆この“慣れ” という小悪魔はどこにでもやってきて“基本” というものさしを見えないところに隠しちゃうんです… そしてささやくわけです。



「だいたいこれぐらいでいいよ～！」



ってね！これが支援の現場で日常的になるとどうなるか？そうです！とんでもないことになるんです！どうなるか？って言いますと… “基本” というものさしを使わなくなるわけですから、職員の考え方はバラバラになります… それだけでも非常に怖いことですが、さらに怖いのが“自分の考えのみでその時々思い付きで行動してしまう” という現象が起きてしまいます！これが1番怖い！なぜか？前半の例で考えてみると…

○お金の基本を忘れてしまうわけですから、値段も確認せず適当にお金を出し、そのお金が多すぎても少なすぎても関係なく物を持ち帰ってしまう。



○ラジオ体操第1という基本を忘れてしまうから“体操” といっても勝手な動きをしてしまい、健康のために行うはずが身体を痛め不健康になる。

どうですか？大変な事が起こっていますよね。もしこのように“基本” というものさしを使わず勝手な支援が起きてしまったら… 利用者さんはとんでもないことになってしまいますよね！

今、みゆき広場では、もう1度“基本” というものさしを使うという原点に戻る取り組みをしています☆ “基本” というものさしは、“慣れ” という小悪魔にいつ隠されてもおかしくない状況にあります。みゆき広場での“基本” というものさしは、“人間が持つ特性” です☆ “基本” というものさしは、非常に重要な道具ではありますが、それを使い続けることはもっと難しい！皆さんは、“基本” というものさしを使っていますか？日常生活の中で、“慣れ” という小悪魔のささやきに惑わされていませんか？もし“そうかもしれない…” と気が付いたのであれば、気づいたところから新たにスタートです！